



出・退校記録用

タイムレコーダー

特別なソフトではありません、学校などでみんなで使えるようにしました。

非接触 IC カード (Felica) に対応させました。IC カードリーダーは、SONY 製の RC-S320 で検証しています。

製作にあたって

IDm を読み取る DLL を、フリーソフトである 「FeliCa IDM 表示ツール」 (株)アトラスコンピュータ様) のものを使用しています。

「FeliCa IDM 表示ツール」 <http://www.vector.co.jp/soft/winnt/hardware/se493348.html>



NFCポートソフトウェア Felica ポートを使うためには Sony より、NFC ポートソフトウェアのインストールが必要です。
(FeliCaポートソフトウェア)

http://www.sony.co.jp/Products/felica/consumer/download/felicaportsoftware.html?j-short=fsc_dl

退校記録用 (学校対応 Felica バージョン)

出退記録.exe を適当なフォルダに入れてください。また、sony_idm.dll (株)アトラスコンピュータ) を同じフォルダに入れてください。サーバーなどに入れることをお勧めします。

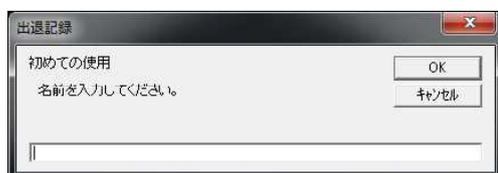
出勤、退勤時に使いやすい場所にあるコンピュータに、 ショートカットを作成してください。



設定方法



ダブルクリックで開きます。



利用者を設定するウィンドウが開きます。
未入力のままOK を押してください。

タイムレコーダーが起動します。



Felicaカードの登録

利用者の Felica カードを登録します。

※ Felicaカードは、どのようなものでも構いません。Edy、Qpay、manaca等のカードを用意してください。クレジット機能のない、残金0のものを名札等に入れるとよいかもしれません。

設定 ボタンを押します。



名前の入力
Felica ポートにカードを置いて、

登録して終了

すべての利用者のカードを登録します。

同じ人が、複数のカードを登録することも可能です。

利用方法



出勤、退勤時間を記録する。

Felica カードを Felica ポートにかざしてください。

- ※ 午前 (00:00 ~ 11:59) は、出勤が記録されます。
- 午後 (12:00 ~ 23:59) は、退勤が記録されます。

時間を指定して、出勤・退勤記録をする

時計の時間の部分をクリックします。

記録する時間を、入力します。

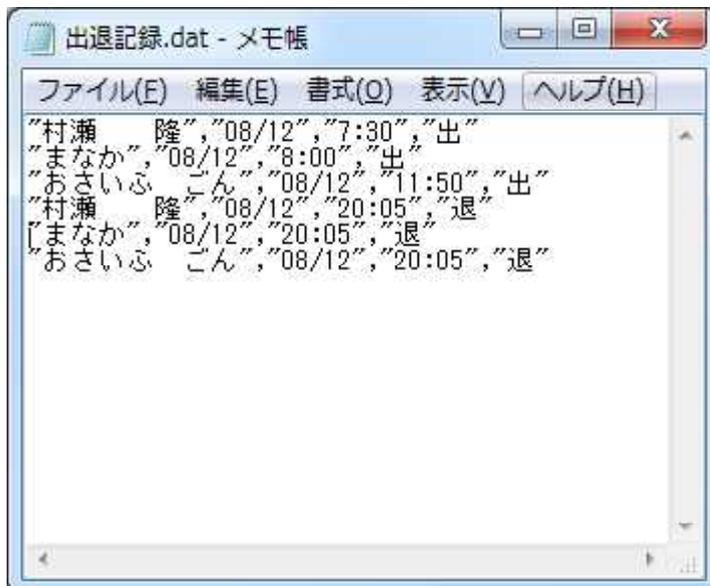
出勤 または、 **退勤** を押してください。

その後、Felica ポートにカードをかざします。

- ※ 5 秒間、カードをかざさないと氏名の入力を求められます。氏名入力をするか、カードをかざしてOKを押して下さい。

記録を止める場合は、 **中止** をクリックします。

記録されるデータ (出退記録.dat)



記録されるデータは、左のようなテキストデータが保存されます。

Excel VBA 等で、取り込んで出勤表を作成したり、出勤状況を表示したりするソフトに利用できます。

今後開発予定です。

アンインストール

レジストリ等は、使用していません。

フォルダから、出退.exe、使用者データ、出退記録.dat を削除してください。